

病原体検査の対象感染症

類型	疾病名	検体（優先度の高い順に記載）
2類	急性灰白髄炎（ポリオ）	便、咽頭拭い液
	重症急性呼吸器症候群（SARS）	喀痰、鼻咽頭拭い液あるいは鼻咽頭洗浄液/吸引液、便、剖検材料
	中東呼吸器症候群（MERS）	鼻咽頭拭い液、気管吸引液、便、剖検材料
	鳥インフルエンザ（H5N1）	咽頭拭い液、鼻腔拭い液、鼻腔吸引液、肺胞洗浄液、剖検材料
	鳥インフルエンザ（H7N9）	咽頭拭い液、鼻腔拭い液、鼻腔吸引液、肺胞洗浄液、剖検材料
3類	コレラ	菌株
	細菌性赤痢	菌株
	腸管出血性大腸菌感染症	菌株
	腸チフス	菌株
	パラチフス	菌株
4類	E型肝炎	血清、便
	A型肝炎	便、血清または血液(EDTA)
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	血液(EDTA)、血清、髄液
	エムボックス（サル痘からの名称変更）	皮膚病変（水疱内容液や痂皮等）あるいはその拭い液（2か所以上から採取）、粘膜病変（肛門、直腸、口腔等）拭い液
	狂犬病	唾液、髄液、剖検材料
	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	血液（EDTA）、血清（抗体検査用）
	つつが虫病	血液（EDTA）、痂皮（かさぶた）、皮膚組織、血清（抗体検査用）
	日本紅斑熱	血液（EDTA）、痂皮（かさぶた）、皮膚組織、血清（抗体検査用）
	チクングニア熱	血液（EDTA）あるいは血清、尿
	デング熱	血液（EDTA）あるいは血清、尿
	ジカウイルス感染症	血液（EDTA）あるいは血清、尿
	鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く）	咽頭拭い液、鼻腔拭い液、鼻腔吸引液、肺胞洗浄液、剖検材料
	日本脳炎	血液（EDTA）あるいは血清、髄液
レジオネラ症	菌株、喀痰	
5類 全数	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ヘンズエウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）	髄液、呼吸器由来検体、便、尿、血液（EDTA）（髄液以外の検体も採取すること）
	急性弛緩性麻痺	鼻咽頭拭い液2本、便（24時間を開けて2回採取）、血液（EDTA）、髄液、ペア血清
	麻疹	咽頭拭い液、尿、血液（EDTA）
	風しん	咽頭拭い液、尿、血液（EDTA）
	水痘（入院患者に限る）	咽頭拭い液、水疱内容物、皮膚病変拭い液
	アメーバ赤痢	便、膿瘍液、組織
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	菌株、血液、体液

5類 全数	侵襲性髄膜炎菌感染症	菌株、血液、髄液
	百日咳	菌株、鼻咽頭拭い液、喀痰
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	菌株
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	菌株
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	菌株
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	菌株
5類 定点	R S ウイルス感染症	咽頭拭い液、鼻腔拭い液、鼻汁
	咽頭結膜熱	咽頭拭い液、結膜拭い液
	感染性胃腸炎	便
	水痘	咽頭拭い液、水疱内容物、皮膚病変拭い液
	手足口病	咽頭拭い液、口腔拭い液、便、水疱内容物、皮膚病変拭い液
	伝染性紅斑	咽頭拭い液、血液（EDTA）
	突発性発しん	血液（EDTA）
	ヘルパンギーナ	咽頭拭い液、口腔拭い液、便、水疱内容物、皮膚病変拭い液
	流行性耳下腺炎	唾液（拭い液）、咽頭拭い液
	インフルエンザ	咽頭拭い液、鼻腔拭い液、鼻咽頭拭い液、鼻汁、鼻腔吸引液
	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	鼻咽頭拭い液、鼻腔拭い液、唾液、喀痰
	急性出血性結膜炎	眼拭い液
	流行性角結膜炎	角結膜拭い液
	性器ヘルペスウイルス感染症	水疱、潰瘍拭い液
	マイコプラズマ肺炎	咽頭拭い液、鼻咽頭拭い液、鼻汁、鼻腔吸引液
無菌性髄膜炎	髄液、鼻咽頭拭い液、便 （髄液以外の検体も採取すること）	
新型 インフル エンザ 等	新型インフルエンザ	咽頭拭い液、鼻腔拭い液、鼻腔吸引液、喀痰、肺胞洗浄液、気道吸引液、剖検材料